



▲ひと際大きな歓声が上がったバルーンリリース

子育てしやすい環境づくり



▲一番人気の滑り台で遊ぶ様子



▲リニューアルされたブランコ



▲垂水小学校金管バンドによる演奏の様子

垂水鉄道記念公園の遊具リニューアルに伴い、記念セレモニーが10月29日に執り行われました。

同公園は、昭和62年3月に廃止された国鉄大隅線の垂水駅跡を整備し、平成3年3月に完成しました。公園内は線路やコンコースも残っており、本市の子どもたちにとって鉄道の歴史を感じられる数少ないスポットの一つです。

今回は開園以来の遊具リニューアルとして、垂水小学校の全児童に遊具アンケートを実施し、4つの候補から選ばれた『GO!GO!トレインコンビ』が設置されました。

記念セレモニーでは、バルーンリリースや垂水小学校金管バンドによる素敵な演奏も行われ、とても華やかな式典となりました。

本市は今後も「子育てしやすい環境づくり」を推進してまいります。



▲左から陳内 裕樹様（鹿児島県DX推進アドバイザー等）、尾脇 雅弥市長

垂水市DX政策アドバイザー委嘱

Profile

陳内 裕樹

- ◎鹿児島県DX推進アドバイザー
- ◎内閣府 クールジャパン地域プロデューサー
- ◎東北芸術工科大学 客員教授

垂水市デジタル変革宣言

※詳しくは垂水市公式HPをご覧ください▶



▲委嘱状を交付する様子

10月25日、内閣府クールジャパン地域プロデューサーであり、また、鹿児島県DX推進アドバイザーでもあります陳内裕樹様に、本市のDX政策アドバイザーへご就任いただきました。併せて、垂水市が、行政のデジタル化に取り組むために、デジタル変革宣言を行いました。

今回の委嘱状交付式で、尾脇市長は「デジタル」というこの時代のツールを、さまざまな分野でうまく活用し、便利で豊かな垂水市のまちづくりに繋げていきたいと思っています」と話し、また陳内様は「デジタルは難しいという先入観を無くし、市民の皆様が活用してみたいと思う瞬間を増やす応援をしていきたいと思えます」と話されました。

本市は今後も、陳内様からの助言をいただきながら、デジタルを活用した行政サービスの更なる利便性向上に努めてまいります。